

3号様式の1

排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 6年 10月 22日				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府宇治市大久保町平成71-14		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 ヤマダ製作所 代表取締役 山田 貴博 電話 0774- 41 -2155				
主たる業種	精密機械部品加工業	細分類番号	2 6 9 9			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択					
計画期間	令和6年4月 ~ 令和9年3月					
基本方針	エネルギー消費効率の改善を図り、CO2排出量の削減に取り組む。					
計画を推進するための体制	代表取締役を推進責任者として、目標計画の進捗管理を行い、事業活動の環境負荷低減を目指す。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (R3~5) 年度	第1年度 (R6) 年度	第2年度 (R7) 年度	第3年度 (R8) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	54.8 トン	52.0 トン	52.0 トン	52.0 トン	-5.1 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量					
	評価の対象となる排出の量	54.2 トン	52.0 トン	52.0 トン	52.0 トン	-4.1 パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-4.1 %	-4.1 %	-4.1 %	
目標の根拠	DX化によるペーパーレスの実現、機械設備の稼働時間短縮を心掛け、毎年4%超の削減を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	社内で当該目標を共有し、省エネ活動を徹底する。				
	2年目	工場・事務所内の設備を更新する際は、省エネ効率の高い設備を可能な限り採用する。				
	3年目	工場・事務所内の設備を更新する際は、省エネ効率の高い設備を可能な限り採用する。				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	品質管理課を設置し、製品の管理徹底により資材のロス削減に取り組んでいる。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。